

台風時等における登下校・授業実施について

このことについて、鈴鹿市より従来の「暴風警報(暴風雪警報)」の発令時の対応に加えて、「台風接近に伴う大雨警報」についても同様の対応をするようにとの通達がありました。本校の今までの対応に一部加筆するものですが、本校校区の地理的条件や通学路等の現状に合わせての判断と基本的には変わりません。

★ 始業前に **暴風警報(暴風雪警報)**、**台風接近に伴う大雨警報**が発令されている場合

● 午前7時現在、**暴風警報(暴風雪警報)**、**台風接近に伴う大雨警報**が発令されている場合

⇒**自宅待機(午前11時まで)** ※ **学校給食中止**

暴風警報(暴風雪警報)、台風接近に伴う大雨警報が

○**解除**されている場合 ⇒

午後1時までに登校

○**解除されていない**場合⇒

授業中止

★ 始業後に **暴風警報(暴風雪警報)**、**台風接近に伴う大雨警報**が発令された場合

● **授業中止** ⇒ 児童は**すぐ帰宅**

● 安全に帰宅することが**困難** ⇒ 学校で**保護**(保護者連絡)

上記以外に大雨・洪水警報発令時の対応について

★ 大雨・洪水警報発令時

⇒ 本校独自の判断、近隣小中学校との協議の結果、市教委からの指導により

「**臨時休業**」「**始業時刻の変更**」「**緊急下校**」等の措置をとる場合があります。

大雪時における登下校について

登校・登園について

- 1 登校・登園時に、大雪警報が発令されていても、休校（園）になるとは限りません。
- 2 登校・登園に危険が予想される場合には、休校（園）または、登校（園）を遅らせるなどの措置をとります。この場合には、午前7時に、メール配信で連絡します。
 - ・「臨時休業」の場合は、午前中の授業は中止となり、給食も実施しません。
 - ・午前11時現在で、登校できる状態になったときには、メール配信で連絡しますので、ご家庭で昼食を済ませ、午後の授業の準備をして、学校へ13時に着くよう登校させてください。
- 3 連絡がない場合でも、ご家庭で、登校（園）させるのが危険だと思われる場合は、登校（園）を見合わせてください。

登校（園）を見合わせる目安としては

- 路面と側溝の区別がつかないほど積雪しているとき
- 路面が凍結していて、歩くことが危険と思われるとき
- 吹雪により、前方や左右の視界が悪いとき

下校・降園について

- 1 登校（園）後、大雪になった場合は、授業・保育を中止し、緊急下校・降園させることがあります。
- 2 緊急下校・降園のときは、メール配信で連絡します。安全確保のために職員引率のもとに集団下校（降園）させますが、保護者の方やPTA役員のご協力をお願いすることもありますので、よろしくお願いいたします。

地震発生時における登下校・授業実施について

このことについて、鈴鹿市の規定により下記のように実施しますので、ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

★ 始業前に**注意情報**が発表された場合

- 午前7時現在、**注意情報**発表の場合 ⇒ **自宅待機**（午前11時まで）

※ 学校給食中止

- **午前11時**の地震情報

○注意情報、**解除**されている場合 ⇒ **午後1時**までに**登校**

○注意情報、**解除されていない**場合 ⇒ **授業中止（臨時休校）**

★ 在校中に**注意情報**が発表された場合

- 原則として**授業中止** ⇒ **保護者の迎えを待つて帰宅**

★ 登下校中に**注意情報**が発表された場合

- **職員の付き添いや家庭からの迎えで安全に帰宅**

大地震が発生した場合

★ 始業前に**発生**した場合 ⇒ **登校させない**

- 学校からの連絡で登校（2時間の余裕をもって）
- 学校からの連絡がない場合は、**授業中止**

★ 登下校途上で**発生**した場合

- ①**最寄の安全場所**へ避難
- ②**緊急避難場所**へ避難

- 自治会役員、管理人、PTA役員・地区委員等の方の指示を受けて、家族による引き取りを待つ。

とうげこうじのきんきゅうひなんばしよ 登下校時の緊急避難場所

- ◎ ただちに近くの安全な場所に避難する。
- ◎ 『緊急避難所』 『避難地』 に避難し、家族の迎えを待つ。

家族との待ち合わせ場所を話し合っておきましょう。

＜緊急避難所＞

緊急に避難しなければならない場合に、一時的に避難する近くの施設です。屋内に避難することになりますので、収容避難所と同様に、地震直後は安全を確認してから避難することが必要になります。
鈴鹿市ホームページ(H28. 12. 未現在)

ちく区 地 区	ひなんさき 避 難 先
やまもと 山 本	****
おおくぼ 大久保	おおくぼしゅうらく 大久保集落センター
かみの 神 野	かみのこうみんかん 神野公民館
つばきいちみや 椿一宮	つばきいちみやちょうこうみんかん 椿一宮町公民館
こやしろ 小 社	こやしろちょうこうみんかん 小社町公民館

＜避難地＞

地震直後の避難先になったり、近隣住民の安否確認や救助救出活動を行う場所です。大きな地震発生直後は、余震活動も活発で、また火災などによりさらなる被害がもたらされる可能性があります。このようなことから、周囲に倒壊してくる建物などがなく、落下物の心配がない屋外空地です。
鈴鹿市ホームページ(H27. 3. 1現在)

ちく区 地 区	ひなんさき 避 難 先
やまもと 山本	つばきよがっこう 椿小学校グラウンド
おおくぼ 大久保	おおくぼこうえん 大久保公園
おぎす 小岐須	おぎすこうえん 小岐須公園
こやしろ 小 社	こやしろこうえん 小社公園

(参考) しゅうよひなんじよ 収容避難所としては、つばきうみんかん 椿公民館・つばきよがっこう 椿小学校・れいほうこうみんかん 鈴峰公民館
ふかいざわしょうがっこうたいいくかん ・れいほうちゅうがっこうたいいくかん 深伊沢小学校体育館・れいほうちゅうがっこうたいいくかん 鈴峰中学校体育館・せいぶたいいくかん 西部体育館

鈴鹿市ホームページ(H27. 3. 1現在)